ちょっといい話

~ 明日があれば ~

info@zennyu-in.or.jp

昔、《明日と言う字は「明るい日」と書くのね》と言う歌がありました。明るい日もあれば、暗い日もある、暗い日が続けば、巣たして明るい日が何時来でくれるのか悩み苦しむ、そんな勝負の世界に君臨されました偉人、王 資治ソフトバンク監督 68歳が平成 20年9月23日に退任の発表をされました。23日「お彼岸の中日」に決意表明をされました事は王氏の生活の中に驚い信仰心があるからだと思います。王氏は心技一体、数々の実績を残し80年に現役を引退されました。世界の王氏は2006年に行われましたWBC(ワールド・ベースボウル・クラシック)初代の監督として日本チームを優勝に導かれました。人を導くには技術だけでは無く、人間としての魅力や尊厳がなくては良き指導者には成れないでしょう。私はそこに信仰心と言うものが必要に成って来るのだと思います。

昔、双葉山と言う有名な横綱がみえました。彼は滝に打たれ座禅をし、心の鍛錬をされたそうです。人望ある方の多くは何かしらの信仰を持ってみえます。生活をして行く上で目に見えない心を成長させるには皆、苦労があるはずです。何事にも明るい明日が来る様に求め願い実行すればやがて、心願が届き願望成就する事でしょう。野球に興味の無い人でも王監督の名前を知らない人はいないでしょう。親しみを覚える王監督は日本野球界の神様なのです。最近は胃癌の手術もされた事から心身共に疲労の限界を感じられ退任発表に至ったと思われます。野球一筋 50 年お疲れ様でした。日本初の国民栄誉賞も王氏なら当然、賞と人物が一致してると思います。皆様のお

考えは如何でしょうか。

瀬戸内 寂 聴 上人は良く笑いなさいと言います。「笑いがあれば明 るい日に違いありません」。しかしながら良く考えてみますと不遇の 時や悩み苦しんでいる時、勝負に徹している時、「伸るか反るか」自 分の人生に於いて身を左右に決しなければいけない時、笑っていれ ば物事が解決するでしょうか、笑ってなど居られません。人生に於 いて笑いは必要ですが道程には紆余曲折色々ありましょう。明日に 笑いを求めるよりも、今日の暮らしに「心のゆとり」がほしいと、 思う方が多いのも事実でしょう。私がここで言う「心のゆとり」と は金銭を含めた**財産だけ**によるものではありません。**なぜならば人** 間の欲望には際限がないからです。社会経済の浮き沈みは激しくリ ストラに遭う方もあります。逆に労せずして楽を考える様に成って 行き自滅の道を歩む方もみえます。ここで気をつけないといけない のは欲望には終りが無いと言う事です。私達は「少欲知足」欲望を抑 える自制心を培い理に適わぬ野望を持たない事です。そして自分の 力量を測り知る智恵が求められるのです。それが出来る人を仏教で は賢 者と言います。最近アメリカの大手証券会社リーマン・ブラザ ーズが破たんしましたが、多くの会社の破綻も欲望の犠牲に成って しまったのではないでしょうか。合法的手段にしろ、非合法的手段 にしろ、他社、他人を泣かし排斥してまで収益をあげんとする欲に 目が眩み間違いを起こし失敗したのではないでしょうか。「食うは食 われる」事があるかもしれない、と思い知るべし。我々の肉体と一緒 で食いすぎは腹痛・下痢を起こします。我執と煩悩を取り除き、皆共 に生きて生かされる様に道をつけたのが佛様です。共々に明るい 明日が来るように精進したいものです。同発菩提心

善壽界善入院油掛地藏尊